

整形外科

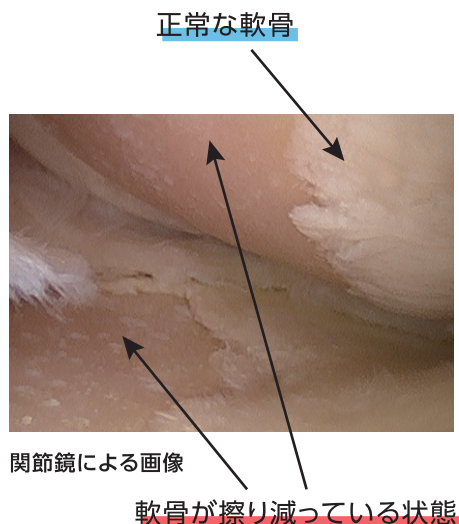
人工関節センター/肩・膝・スポーツ関節鏡センター

当センターでは、肩やひざの関節を中心に骨や筋肉、じん帯など運動器の疾患の診療を行っています。病気や怪我、加齢に伴う痛み、しびれなどをもって治すだけでなく運動機能を回復させ、理学療法士らとともに十分なリハビリテーションを行い、患者様の早期の社会復帰を実現します。

膝の痛みは早めに受診

膝の痛みの原因は様々ありますが、多くの場合で軟骨を守る半月板の損傷から痛みが生じます。この段階を我慢すると半月板がすり減って小さくなったり、軟骨どうしが直接ぶつかってすり減り、骨を守るクッションの役割を果たすことができなくなったりします。症状がさらに進むと、大腿骨とけい骨がぶつかるようになり、レントゲンでは見えない小さな骨折が無数に生じ、痛みが徐々に増していきます。しばらく安静にしていると痛みは治まりますが、構造自体は改善しないため痛みが幾度となく繰り返します。そしてその間隔が徐々に短くなっていき、最終的には常に膝の痛みを抱えるようになるほか、つぶれて出っ張った骨が膝の動きの邪魔をして曲げ伸ばしも難しくなっていきます。

「年のせいだから」とあきらめるのではなく、早めに専門医へ受診し膝の状態に最適な治療法を選択することが大切です。早期発見によって、リハビリを中心とした保存治療で症状の改善ができるほか、手術になったとしても身体への負担が少ない治療を行うことも可能です。



関節鏡による画像

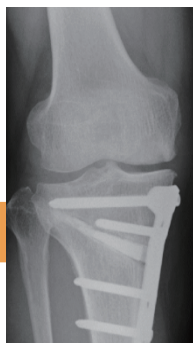
軟骨が擦り減っている状態

膝の状態
良い



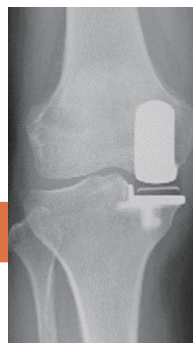
X線以上では問題ない
軽傷な状態

保存療法やリハビリ、関節鏡治療にて機能回復をはかります。



骨切り術
(HTO)

軽度の変形性膝関節症
や内反膝変形(O脚)に
適応されます。



部分人工関節置換術
(UKA)

全置換術に比べ、外の関節
半月、靭帯を温存できるた
め負担が少なくなります。



全人工関節置換術
(TKA)

傷んで変形した関節の
表面を取り除き人工関節
に取り替えます。

膝の状態
悪い

医師 紹介

山田 雄一郎 医師
Yuichiro Yamada

資格・
所属学会

日本整形外科学会 専門医
日本整形外科学会 JACC自家培養軟骨移植術 認定医
日本肩関節学会 リパース型人工肩関節術 認定医

専門

関節鏡手術、人工関節手術
肩・ひざ



外来診療日時 月・金曜日 9:00~12:00(窓口受付/8:30~11:30)

診療予約

052-353-9100

月曜から金曜 8:00~18:00
(祝日・年末年始を除く)

問い合わせ先

医療法人偕行会 名古屋共立病院
名古屋市中川区法華一丁目172番地

TEL 052-362-5151(代表)



ホームページはこちらから